

JAXAとNASAが共同開発の人工衛星、GPM主衛星の打ち上げに成功



H-IIAロケット 23号機の打ち上げ (2/28 午前3時37分)



GPM 主衛星の分離映像



左から ShindaiSat (信州大)、STARS-II (香川大)、TeikyoSat-3 (帝京大) 分離映像

※その他の小型衛星の分離画像は、分離の性質上、映像を取得することができません。

“空飛ぶ雨量計”「DPR」が雲の内部に存在する雨や雪の構造を立体的にスキャンして観測する

2月28日(金)午前3時37分、宇宙航空研究開発機構(JAXA)と米国航空宇宙局(NASA)が共同開発した人工衛星GPM主衛星は、H-IIAロケット23号機に搭載されて種子島宇宙センターから打ち上げられました。その後ロケットは正常に飛行し、打ち上げから約15分57秒後にGPM主衛星を分離し、予定の軌道に投入したことが確認されました。

GPM主衛星は、軌道投入後に太陽電池パドルの展開を行いました。それに続いて、地上との通信の確保、姿勢制御を行った後、ミッション機器の立上げなどを行い、打ち上げの約2ヶ月後から、本格的な観測を開始する予定です。

GPM計画を通じて得られるデータによって、地球全体の雨や雪の降る様子をこれまでより正確に把握することができるようになり、台風の目の位置の推定や天気予報の精度向上などに貢献します。

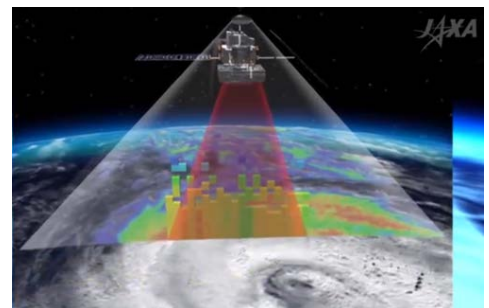
米国のキャロライン・ケネディ駐日大使も種子島宇宙センターで打ち上げを視察！



H-IIAロケットの打ち上げは目を見張るものでした。全人類に利益をもたらす日米の素晴らしいパートナーシップですね。

キャロライン・ケネディ駐日米国大使 @CarolineKennedy

地球のほぼ全域での降水量を高精度に観測する「全球降水観測(#GPM)計画」の主衛星を搭載した#H2Aロケットの打ち上げ成功。#JAXAと#NASAの皆さん、おめでとうございます。pic.twitter.com/7hWidd0hSv



雨雲スキャンレーダ「DPR」の観測イメージ

さらに詳しく知りたい方はこちら

GPM-DPRスペシャルサイト

http://www.satnavi.jaxa.jp/gpmdpr_special/index.html



本格的な観測に向けて今日から張り切っていくわよ～！（ソフィア）打ち上げ準備で疲れているのにテンション高いわね…（はるか）

Spacei 宇宙かわら版 2014年2月28日号

問い合わせ先：Spacei事務局（一般財団法人日本宇宙フォーラム）

ホームページ：<http://www.spaceinfo.jp/> お問い合わせ：https://www.science-event.jp/event/spacei_contact/

※特に断りのない限り日付は日本時間です。画像の出典：JAXA、NASA/Bill Ingalls

